



2026年5月26日

各位

会社名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理部 部長 植村 浩之
(TEL. 03-5210-3061)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2026年5月26日開催の取締役会において、下記のとおり剰余金の処分について、2026年6月24日開催予定の第25回定時株主総会に付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年11月14日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基準日	2026年3月31日	同左	配当なし
1株当たり配当金	15円00銭	同左	
配当金総額	80百万円		
効力発生日	2026年6月25日		
配当原資	利益剰余金		

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を、経営上の最重要課題の一つと認識しており、配当を基本としつつ、株主優待制度の活用や業績及び市場動向を踏まえた機動的な自己株式の取得を組み合わせ、総合的な株主還元の充実に努めることを基本方針としております。

2025年11月14日付公表「配当方針の変更及び配当予想の修正（初配）に関するお知らせ」に記載のとおり、設立以後現在に至るまで配当の実施は見送ってまいりましたが、2030年3月期に調整後売上高150億円、調整後営業利益15億円（注）を目指す中期経営計画にて示すとおり、当期より配当（配当性向26%）を開始し、累進配当を基本に、配当性向を30%にまで高めていく方針を決定いたしました。

当社は、中期経営計画に掲げた成長戦略を着実に遂行し、中長期的な成長投資と株主還元のバランスを適切に図りながら、利益成長に伴う安定的かつ持続的な株主還元の実現を目指してまい

ります。

配当開始初年度である当期の年間配当金は、直近の配当予想どおり 1 株当たり 15 円とし、その全額を期末配当とすることを決定いたしました。

(注) 調整後売上高は、すべての主要事業の営業収入を含むように調整した包括的な売上高。投資グロース戦略のもと、投資子会社フーバー・インベストメントのすべての有価証券売却収入を、営業投資有価証券売上高として、売上高に含めております。

調整後営業利益は、経常的な営業キャッシュ・フローの創出能力を表すように調整した利益。M&A グロース戦略のもと、調整後売上高に基づく営業利益に、M&A により生じた無形資産の償却費用及び取引費用、株式報酬費用、その他一時的費用等を加えて算出しており、当社グループが最も重視する KPI となります。

以上